

学校の教育目標

ふるさと御嵩と共に生き・高まる学校

学ぶ喜び・豊かな心・健やかな体

御嵩小校報

平成28年度 第14号 2月6日

のびよう きたえよう
せい いっぱい
・みんなで学ぶ子
・たすけあう子
・けんこうな子

後期 学校評価の結果及び公開について

2学期末、保護者・児童・教職員を対象に、一斉に後期学校評価アンケートを実施しました。PTA本部委員会や地区委員会で、このアンケート結果を話題にして話し合う時間を設けました。今後、学校評議員会の場でも話題にして、学校改善に活かしていきます。

平成28年度 後期御嵩町立御嵩小学校 自己評価書

- 1、達成度 ◎:90以上○:80以上▲:75未満 空欄:75~80 ↑前回より2ポイント以上上昇 ↓2ポイント以下下降
2、保護者からのご意見 ○:成果 ▲:課題 ・:その他
3、→学校より回答

Table with columns: 項目, 評価指標, 達成度 (前期, 後期). Rows include 教育課程・学習指導 (1-4), きめ細かな指導, 反復練習, 学び方.

Table with columns: 項目, 評価指標, 達成度 (前期, 後期). Rows include 生徒指導 (5-7), 自己存在.

保護者からの ご意見	感	一学校では、一人ひとりを大切に、どの子ども安心して学校生活が送れるように指導しています。学期に1回の「心のアンケート」に加え、新たに「聞いて聞いてアンケート」も実施し、より短いスパンで子どもたちの心の状態を把握するよう努めています。今後も子どもたちの話にしっかり耳を傾け、声をかけたり寄り添ったりしながら支援していきたいと思っています。
	いじめ・差別	○いつも子どもがお世話になっております。先生方の献身的なご指導のおかげで子どもも毎日楽しく学校に通っています。これからもよろしくお願い致します。先生方もお体を大切になさって下さい。 ○子ども達の困った事(友達関係)に対し、とても親身に対応していただき感謝しています。○先生の指導やご声かけのおかげで、子どもは楽しく学び元気に学校生活をおくらせてもらっています。ありがとうございます。○お友達はみんなすてきな子ばかりでとても嬉しく思っています。先生にも感謝しております。○いつもありがとうございます。毎日子供を安心して学校に送り出すことができ感謝しています。あと4ヶ月よりしくお願いします。 一従来の学期に1回の「心のアンケート」では、期間が開きすぎていると思われるため、その間に「聞いて聞いてアンケート」を実施するようにしました。そこで子どもたちが書いてきた内容を担任が一人ひとりに詳しく聞き、素早く対応するようにしています。どの子ども安心して学校生活が送れるよう、今後も、友だちとの関わりの中で「嫌だなと思った時点でいじめであるという認識をもち、絶対に許さないという厳しい姿勢で指導にあたっていきたく思います。
	言葉遣い・挨拶	○いつものびのびと活動(学習)させていただいて感謝でいっぱいです。私が子どもの頃より「あいさつ」を大切にしている御高小、今の子どもたちもあいさつしてくれるのがとても嬉しいです。 ▲朝、登校するときあいさつがない子がたくさんいて残念です。(旗当番をしていますが…) 一学校では、引き継いでいく伝統の1つとして「あいさつ」があり、大切にしてきました。さきかけあいさつができるようよびかけたり、委員会が主催してあいさつの取り組みもしています。家族・友だち・先生・地域の方にすすんであいさつできるよう、今後も指導していきます。粘り強く声をかけてあげてください。

項目	評価指標	達成度		
		前期	後期	
8 キャリア教育	教職員 勤労生産学習や当番活動・委員会活動等で働くことの大切さを指導している。	85	82	○ ↓
	保護者 栽培活動や当番・委員会等で、働くことの大切さを指導している。	84	83	○ -
	児童 野菜や菊づくり、動物の世話など一生懸命取り組んでいます。	90	89	○ -
9 夢と希望	教職員 目標をもたせ、その達成に向けてねばり強く努力するよう指導している。	78	76	-
	保護者 目標をもたせ、その達成に向けてねばり強く努力するよう指導している。	80	80	-
	児童 自分もあのようになりたいと、めあてをもって生活しています。	89	90	○ -

項目	評価指標	達成度		
		前期	後期	
10 安全な登下校	教職員 登下校時の子どもの安全や事故防止に努めている。	89	93	◎ ↑
	保護者 交通指導や不審者対応等、安全に登下校できるように指導している。	82	82	○ -
	児童 安全に気をつけて登下校をしています。	91	94	◎ ↑
11 危機管理	教職員 命を守る訓練が実施され、災害時等の対応策が子どもや保護者に示されている。	91	91	◎ -
	保護者 命を守る訓練(避難訓練や防犯訓練等)を行い、非常時に備えた訓練や対策を講じている。	84	83	○ -
	児童 災害にそなえ、命を守るくんれんなどを真剣に取り組んでいます。	96	96	◎ -
12 安全点検	教職員 施設や設備の安全点検を徹底し、安全で有効に活用できるようにしている。	88	88	○ -
	保護者 施設や設備の安全に気をつけ、有効に活用できるようにしている。	81	81	○ -
	児童 プランコやロケット遊具など、安全に気をつけて遊んでいます。	95	96	◎ -

保護者からの ご意見	安全な登下校	○登下校の時にサポーターの方や先生が児童について歩いているのを見かけます。寒い中、ほんのりとありがたさを感じています。○先生方もいつも児童のために何事も一生懸命に取り組んで下さり、又、毎日の下校時に一緒に歩いて下さるサポーターさんにも大変感謝いたします。○先生方のあたたかい見守り、ご指導に感謝いたします。○登下校の時についていろいろ相談にのっていただきましてありがとうございました。 ▲分団での登下校時の学校での指導内容を知りたい。(集合場所に連絡なく遅い子を待つのか時間になったら出発なのか等) 一前期・後期のスタート時に、安全な登下校のための班長・副班長の仕事内容や約束事を確認しています。その中に、「集合時刻に遅れないようにして、みんなと一緒に登校する」とあり、集合場所、集合時刻や出発時刻についても確認します。遅い子を待って出発すると、途中急ぐことになり危険ですし、学校の到着時刻も遅くなってしまいます。班長は間に合わなかった子を置いていってもよいものか悩んでしまい、なかなか出発できないようですが、原則として班員は全員理解していますから、集合時刻に遅れないようにすること、出発時刻になったら出発することを再度子どもたちに指導していきます。 ▲中保育園に子供をむかえに行くときに下校している子供たちがいるが道に広がって歩いている。学年があがるほど(3～4年生)車が来ていことに気づいてもよけようと思いません。▲下校時の子ども達の線路を歩いていたり横断歩道を確認せず渡っている姿が見られます。▲下校時、線路に乗ったり上を歩いて帰る児童をよく見ます。▲ヘルメットの児童も増えていきます。下校時、月1、2回ほど見守り指導をしていただけたらと思います。▲ヘルメットを装着しないで自転車で乗っている児童も多く見かけます。 一道路の安全な歩行の仕方、正しい自転車の乗り方など、毎年4月に警察の方の指導を受けています。また、月2回の朝の立哨指導や必要に応じた下校指導も、その様子を屋の放送で紹介し、注意喚起しています。交通安全については命に関わることで、継続して指導していきます。地域において子どもたちの危険な様子があれば、保護者の方もそのときに注意していただけたらありがたいです。 ▲分団の登下校など安全に気をつけてほしい。(例)トラブルの時、班長さんや子供たちだけではうまくいかない事があると思います。先生に伝えてどのように解決していくか知りたいです。そして、子供たち自身どのようなことをしていいのかわかりません。▲分団での登下校の際に下級生がなかなか分団長などの指示を聞いてくれない、バラバラの状態が続く、分団長が悩んでいます。集合時間を守れる様、各家庭で送り出すなどの協力をいただけたら助かります。 一学校では、毎週金曜日に分団ノートを担当の先生に提出することになっています。書かれている内容について、担当教員が班長に詳しく聞いて、必要に応じて分団指導をしています。1回の指導でなかなか状態はよくありませんが、担当者は常に班長に困ったことはいくらも出てくるので、そのつど繰り返し指導するようにしています。悩みがあるようならば、我慢したりあきらめたりしないで、必ず先生に知らせるように声をかけてください。ご家庭の協力なくして円滑な分団登校はありえません。今後ともご協力をお願いします。
	危機管理	▲遠方の地区からの登下校で、やはり見守り隊の方がいたり、先生方の見守りがあるとありがたいが、いつも見守りの方がいるのは駅周辺だったり比較的人が多くなる場所にはかきたくない。人気のない場所こそ見守りたいが必要ではないかと思えます。 一見守り隊の方は学校からお願いしているものではなく、毎朝、早くからボランティアで子どもたちを見守って下さっています。大変ありがたいと思っています。教師の立哨指導は、主に交通量が多い場所や交差点、見通しのよくない危険箇所、たくさんの分団が通る場所などで行っています。さらに、学校安全サポーターが毎日いろいろな方面の通学の様子を見守り、一緒に学校まで付き添って歩いています。通学路の状況や子どもたちの様子などの情報が得られるので、必要に応じて指導しています。 ▲同じ分団の上級生の子が不審者であったらどうなるかという距離もあるため不安に思っています。今以上に不審者対応をお願いします。 一不審者情報が入るとすぐに子どもたちに放送で全校一斉に指導すると同時に、各担任からも再度指導して下校させています。さらに、職員も分団して通学路を巡回しています。自治会によっては、地域住民にも不審者の情報を回覧し、地域で子どもたちを見守っていただけたらいい地区もあり、大変ありがたかったです。

項目	評価指標	達成度		
		前期	後期	
13 体力向上	教職員 運動に取り組み、体力の維持、向上に取り組むように指導・援助している。	85	83	○ -
	保護者 健康増進、体力向上のために、運動に親しむよう指導している。	80	83	○ ↑
	児童 うんどうがすきで、外で元気にあそんでいます。	81	82	○ -
14 食育	教職員 朝ごはんや給食の指導など「食に関する指導」を大切にしている。	86	90	○ ↑
	保護者 栄養指導や給食指導等により、食生活を改善しよう指導している。	86	85	○ -
	児童 給食は好き嫌いしないで、何でも食べています。	83	85	○ -
15 生活改善	教職員 生活改善をはたらきかけ、基本的な生活習慣の確立をめざしている。	85	85	○ -
	保護者 早寝・早起き・朝ごはん運動等により、生活リズムを正すようにしている。	83	84	○ -
	児童 はやね、はやおき、朝ごはんをがんばっています。	87	86	○ -

保護者からの ご意見	体力向上	▲夏休みのラジオ体操ですが、高学年の子でも正しいラジオ体操ができていないようでした。ラジオ体操を課題の一つとするのであれば授業の中で一度で良いので取り入れて頂きたいです。 一課題とは、していませんが、授業で1度くらいは取り上げていきます。 ▲20分休み、昼休みの時にどちらからか必ず外で遊ぶ(運動する)ようにした方がいいと思います。外で遊んでいない子を先生が把握して声をかけているのなら問題はないと思います。 一火・木は1、3、5年生、水・金は2、4、6年生が20分休み以外に出るよう委員会を中心に呼びかけています。それ以外の日でも、天気によければ外に出るよう担任も促しています。
	食育	▲弁当の日は本当にやめてほしい。 一お弁当の日は、PTA健康安全委員会の取組として行っています。委員会の振り返りでは、「栄養バランス、作る大変さを子どもに教育でき、将来子どもに役立つ企画である。」などの意見から、来年度も継続することになりました。子どもたちは、年に2回の弁当の日を楽しみにしていて、自分で作った弁当をうれしそうに見せて食べています。ご家庭に負担をおかけしている面もあると思いますが、今後ご理解・ご協力をお願いします。
	生活改善	▲歯みがき指導に力を入れているのは理解していますが、歯の矯正を指摘されている子がみんなの前ではずかしい事ではないかと思えるような指導もしてほしいと思います。 一歯科検診時に矯正について子どもにも分かるように、触れたいと思います。 ▲今、私は子どもの姿勢を直しながら登校させてもらっています。少しずつ姿勢が戻ってきました。本当にありがたさを感じています。しかし、御高小の子ども達の姿勢の現状を見ておると、将来に不安を感じずにはいられません。私は子ども達の姿勢が崩れている原因はいろいろあると考えていますが、その一つは、やはり分団のスピードが非常に速いという事があると思っています。1、2年生の子どもたちにとってランドセルは重たく背負いにくいものです。その為、自分の顔を前に出すことと比べてバランスをとっています。しかしこれではただバランスをとっているだけなので、腹筋も背筋も十分に鍛えてはいるとは言えないと思います。本当は腰の上に頭をのせるべきですが、スピードが速すぎるのでどうしても頭が前に出てしまします。「下を見ない」「腰の上に頭をのせる」「ゆつくり歩く」の3つを守らせることになって2ヶ月くらいで姿勢が戻ってきました。「ゆつくり歩く」ためには分団長さんがスピードを落とさなければいけません。何故だろうと考えて思い至った事は登校時間が重なり過ぎているのではないかとこの事です。7時45分に玄関が開きますが、55分くらいになりますとサポーターの方に「遅い」と言われている子を見ました。そうなりますと45分位から50分位の間、実際にはみんな40分位に学校について待っていますから40分から50分、正味10分程度の短い間に児童が集中することになります。そうすると通学路は混雑しますから、後がつかえているとなると自然とスピードも速くなり低学年のスピードに合わせていこうとする事になります。分団長さんは「前につめてー」という声かけはしていますが遅い子を待たせてあげるとい事はほとんどの分団長さんにはしていません。) 玄関が開いている時間がもう少し長ければ、分団同士の間隔もあいて、余裕を持って登校できるのではないのでしょうか。現場の先生方には負担がかかるのかもしれませんが、ご検討願います。子どものお友達の中にはスピードが速すぎて低学年の頃は走って腰が痛かったという子や未だに速すぎてついていけないという子、「遅く」と言いたくはないけれど分団長さんが怖くて言いたくないという子など、聞いてみるといろいろ悩みを持っている子(持っていた子)が少なくありません。また、高学年の子を見て下ばかり向いて私とぶつかりそうになった子、重心のせ方が偏りすぎていて50歳頃にはまともな歩いたり走ったりできなくなってしまうのでは…と懸念されるような子

もいます。(現在、小学生の7割が扁平足、中学生女子の6割が反母趾だそうです。)将来の事を考えましても姿勢や重心の偏りを正していくことは、私達大人の責任であると思います。登下校時は大人の目が届かないだけで改善の余地があるのではないのでしょうか。是非一度アンケートを実施して実態調査をされてはどうかと考えています。ご一考下さいませようお願いします。長々と書き連ねて失礼致しました。

一児童玄関は45分に開けています。45分より早い時間に開けると、遠い分団はより早く登校しようとして集合・出発時刻がかなり早くなってしまふことが考えられるため、子どもたちには45分に降に登校するように指導しています。ただし、朝の活動までにかばんの片付け等があるので、現在8時までには登校できている状況が望ましいと思います。その結果、どうしても同じような時間帯に登校してくることになります。確かに1年生のうちは、ついでにのが大変だという話は聞きますので、慣れるまでの期間は歩くスピードに気をつけるよう指導しています。登校時は大人の目が届かないからこそ、交通安全や不審者への対策として複数人数で固まって登校させることが望ましいと考えています。

項目	評価指標	達成度			
		前期	後期		
組織運営	16 教育目標・自己評価	教職員 校長、教頭、主任等がリーダー性を発揮し、経営方針の具現に努めている。	89	89	○
		保護者 教育目標や方針・自己評価等の内容を明確にして学校づくりを進めている。	80	81	○
	児童 学年目標や学級目標をめざして生活しています。	90	89	○	
	教職員 教職員は、協力して子どもの指導にあたっている。	91	92	◎	
17 運営組織・協力体制	保護者 教職員は、協力して子どもの指導にあたっている。	79	90	○	
	児童 多くの先生から、いろいろお話をいただいています。	92	92	◎	

教育目標・自己評価

○いつも大変お世話になっております。娘が話してくれる学校生活はとても楽しいです。日頃の先生方のご指導には感謝しています。○参観日ありがとうございました。クラス全員が楽しく授業を受けている様子が、こちらも楽しく安心して見ていられた。わが子も楽しんで(国語だったからかもしれない)学校でがんばっている姿が見て、本当に良かったです。残る2学期もよろしくお祈りします。○これから子供たちのためにご指導の程よろしくお祈りします。

▲中学校見学会と参観の日、リトルワールドと弁当の日、少し検討してはかかったです。(ご意見内容を同一週に参観日が2つ、弁当作りが2回ということだと捉えました。)

一中学校見学会と参観日については、なるべく開けるよう調整いたします。校外学習に関しては、見学会との調整もあり、致し方ない場合もあるかもしれませんが、連続とならないように配慮しながら交渉していきたいと思っております。

▲朝の会の前の活動がよいこと、クラス、学年で取り組む行事がないことが少し残念です。

一朝の会前は、スマイル委員会の『あいさつ運動』やボランティア委員会の『ペットボトルキャップ・アルミ缶回収』を実施しており、また、各学級でも係活動などに充てています。学年の取り組みについては、全校の行事や委員会の取り組み・教員に関わる朝会や取り組みなどの兼ね合いを見ながら、子ども達が何かひとつのことに集中して取り組めるよう工夫しながら計画しています。ホームページや広報・学年通信等でも紹介しております。朝の会からの鳥インフルエンザが問題となるなど、安易に生動物を飼育できない状況があります。学校教育の場では、道徳や理科・生活科などの学習の中で、生命の神秘や自然のすばらしさに気づき、命を大切に仲間を思いやる優しい気持ちを育てていきます。ペットの飼育や、動物園等でのふれあいなど、ご家庭でできることに取り組んでいただければと思います。

▲動物とのふれあいをつくってほしいです。生き物の大切さ、飼育の大変さなど体で体験してほしいです。

一命を大切にすることは大切なことです。しかし、10年近く前から鳥インフルエンザが問題となるなど、安易に生動物を飼育できない状況があります。学校教育の場では、道徳や理科・生活科などの学習の中で、生命の神秘や自然のすばらしさに気づき、命を大切に仲間を思いやる優しい気持ちを育てていきます。ペットの飼育や、動物園等でのふれあいなど、ご家庭でできることに取り組んでいただければと思います。

一「多くの子にチャンス」というのは大切なことです。同じ意味から2年連続を認めないということにもできませんが、様々な条件を考慮しながら決めていきます。

▲動物とのふれあいをつくってほしいです。生き物の大切さ、飼育の大変さなど体で体験してほしいです。

一命を大切にすることは大切なことです。しかし、10年近く前から鳥インフルエンザが問題となるなど、安易に生動物を飼育できない状況があります。学校教育の場では、道徳や理科・生活科などの学習の中で、生命の神秘や自然のすばらしさに気づき、命を大切に仲間を思いやる優しい気持ちを育てていきます。ペットの飼育や、動物園等でのふれあいなど、ご家庭でできることに取り組んでいただければと思います。

保護者からの意見

○今回は特にお礼ですが、良くていいと思います。○きめ細かな指導をしてくれ感謝しています。○御高小の先生方とても親切で優しく、生徒一人ひとりを大事にして下さっていると感じます。○いつもお世話になります。個人的なこの多いとされる学年で先生方の頑張りに感謝しています。学校でおこった事、隠さず教えて下さる安心感です。○いつも丁寧なご指導ありがとうございます。毎日楽しく学校に通っております。先日の授業参観では成長した姿が見られありがとうございました。○図書館のカードを本人のものが見つってなかったで、学校でつけていただいていたことがとうございました。登下校の道がかわった時、慣れるまで見守っていただいていたかたありがとうございました。

組織運営・協力体制

▲前期は家庭訪問、個人懇談と先生とお話しする機会がありました。後期は学級懇談会のみになります(?)ので、個人懇談をもう少し後にさせていただくと近況がわかりやすいと考えますがいかがでしょうか?

一個人懇談の時期については、2学期実施では学校行事も多く、授業内容の履修が難しくなるという問題が生じ、夏休み実施とした経緯があります。また、小中で日程を合わせる際、時間帯・期間に余裕があり、調整しやすいというメリットもあります。

▲10月の参観日にも懇談を入れてほしいです。なかなか学校での様子も伝わってこないこともあるので先生の話も聞きたいです。また、子どもの様子も教えて頂きたいです。▲懇談会も4月～12月まで一度もなく学校・児童の様子が分かりにくい。10月の参観日にも懇談会があるといいと思います。▲懇談会(学級)は年度はじめてにしてほしい。(7ヶ月たつての懇談会は少なすぎると思う)一最初の懇談会は4月OPTA総会の時に行っています。10月の懇談会は検討していきます。来年度は、夏休み前の7月に授業参観を実施し、懇談会を行います。電話などで連絡をさせていただいておりますが、日常的に学校の様子を伝えるようにしてまいります。何かありましたら、電話やお手紙等でお気軽にお尋ねください。

▲クラスの差をまったくなくすることは必要ないし、先生方それぞれのカラーが出ることはとても良い事だと思いが、良い方法があったり、こうすると良いのではということも共通に先生方が認識されるのが必要ではないでしょうか。あるクラスだけ全く違うとか全く違うとかクラスだけ全く違うと他のクラスのようにすればもともとまるのでは?というような事があるような気がします。いつも子ども達の為にありがとうございます。感謝しております。▲先生方の横のつながりが見えない気がします。自分のクラスだけ良ければいいとまでは言いませんが、もう少し先生方の中で気軽に相談できる雰囲気があればと思います。一人で頑張っている感じがします。▲もう少し保護者に知恵をかかりたいと思っています。一学年会は毎週行い、学年での共通理解をはかりながら学年運営を行っています。職員会では全職員の共通理解の場として月1回、位置付けています。共通理解の密度を高め、職員が一丸となって取り組んでいきます。

▲教育とは関係ありませんが、給食費、学費の未納者への対応をしっかりとしてほしいです。

一対応としましては、毎月10日と20日に振替が不能の方に、お知らせの文書を配付する、電話するなど粘り強い働きかけをしていますが、協力願えない家庭もあり、本当に困惑しています。

▲生徒に対してあだ名を付けた「バカ」「アホ」と言う先生がいると聞きました。学校全体でふわふわ言葉の指導をされているのに、先生が生徒に対して使う言葉でしょうか?我が子の先生の担任ではありませんが、今後その先生が担任や教科担任になった時の事を考えると不安になります。▲学年主任は何をするんですか?もう少し他のクラスに気を配っていただきたいのですが、一情報ありがとうございます。教師としてのふさわしい言動について再度共通理解していきます。管理職は授業や行事の様子などを観察し、職員、児童、学級経営や学年経営の様子も把握して、助言指導をしています。

▲資源回収の収益金が減少しているのは残念ですが、アルミ缶回収の様に、ベルマークも回収していただろうでしょうか。

一ベルマーク活動はPTA会長まで行うものです。児童の委員会で集めるにしろ、集計などはPTAの力も借りることになると思います。保護者の方の協力が必要となりますので、PTA役員会で検討します。

▲子供達の事をみよとしていない。きめつけていることが多い。

一厳しいご意見を重く受け止め、資質の向上に努めます。

▲1、2年生に新任の先生を配属するのは、生徒・先生共に向上も有りさぐりさぐりでも良いと思いますが、4～5年生に新任の先生を配属するのはちょっと考えてほしいものです。心も体も大きくなっている子供たちに、初めての担任、子供の指導は先生と生徒の間にかのり温度差が生まれ正直きびしいと思います。

一職員の配置は様々な事を配慮して行っていますが、貴重なご意見として受け止めさせていただきます。

▲教師でたはこの奥に人がいて、児童が不慣れな思いをししているのをごまかしてはダメです。

一ご迷惑をおかけしました。管理職より厳重に注意指導を行いました。

項目	評価指標	達成度			
		前期	後期		
研修	18 自己研鑽・資質向上	教職員 教職員は、日ごろから指導力の向上に努め、わかりやすい授業に心がけている。	90	88	○
		保護者 教職員は、日ごろから指導力の向上に努めている。	81	81	○
	児童 先生の授業は、楽しくて、よくわかります。	90	90	◎	
	教職員 主題研究に対して、組織的・意欲的に取り組んでいる。	86	85	○	
19 主題研究	保護者 算数の学習などは、基礎的・基本的な内容を定着させるよう努めている	81	81	○	
	児童 算数の学習などは、好きです。	90	89	○	

項目	評価指標	達成度			
		前期	後期		
連携	20 郷土愛・奉仕	教職員 地域の行事・ボランティア活動等に参加するよう指導している。	82	79	↓
		保護者 地域の行事・ボランティア活動等に積極的に参加・協力している。	80	79	↓
	児童 みたけの行事やボランティア活動によく行きます。	78	77	↓	
	教職員 教育方針、児童の様子など、保護者や地域にわかりやすく伝えている。	85	91	◎	
21 情報の発信	保護者 学校・学級通信や懇談会等で、学校や児童の様子を説明・報告している。	82	83	○	
	児童 学校・学年通信など、かならずお家の人にわたしています。	90	91	◎	
22 情報の収集	教職員 保護者の悩みや相談に対応し、地域の方々の声に耳を傾けている。	86	88	○	
	保護者 懇談会やアンケート等で、保護者や地域の方々の声を聞こうと努めている。	81	83	○	
23 保小中の連携	児童 さんかんびなど、たくさんの方がよく見に来てくれます。	91	90	○	
	教職員 保育園、幼稚園、小学校、中学校が連携して取り組んでいる。	91	92	◎	
23 保小中の連携	保護者 保育園、幼稚園、小学校、中学校のつながりを大切にに取り組んでいる。	81	82	○	
	児童 保育園児や中学生とのふれあいをたいせつにしています。	82	85	○	

情報の発信

▲資源回収について「放送がなかったから気づかなかった」と言われることが何度ありました。特に年配の方には放送が分かりやすいようです。▲廃品回収について、大人(親)だけでなく子どもにも参加させた方が勉強になります。一来年度は町の広報で積極的に呼びかけていきます。現在でも子どもと一緒に活動しているご家庭もあります。安全面などで全校児童にやらせるわけにはいきません。家庭教育の裁量となります。(PTA本部役員)

▲学年通信など親が読むプリントの文章が理解できないことがあります。先生方は毎年で分かっている文章を書いておられると思いますが、一年生の親は初めての事が多いため、配慮して書いてほしいです。LINEで「あれ、どうのこと?」とママたちから入ってきます。(例)なかよしNo.16 あさがおについて 7月11日(月)～15日(金)に取りに来ていただき……期間が分かりますが誰が?時間帯は?など疑問が湧きました。子どもに聞いて何となく分かりましたが一学年でまだお話しが上手でない子の親は大変だと思いました。一分かりにくい文章があったとのこと、申し訳ありませんでした。今後は、文章を読んだだけでわかるように記入内容を配慮します。特に、保護者の方々へお願いすることについては、日時や方法などをできるだけ詳しくお知らせします。なお、疑問点などがありましたら、いつでもお知らせ下さい。

からの ご意見	信	<p>▲学級通信のようなもので、日々の子供たちの様子が知れたら嬉しいなと思っています。▲忙しいとは思いますが、学級通信を2ヶ月に1回か3ヶ月に1回は出してほしい。</p> <p>→学級通信につきましては、担任の裁量に任せてあります。学校の様子は、ホームページ、学校通信、学年通信にも掲載しています。</p> <p>▲インターネットの更新が遅く困ります。</p> <p>→御嵩小ニュースについては週2回くらいのペースで更新しています。これからも子どもたちの普段の様子分かるように工夫していきます。</p>
	児童クラブなど	<p>▲児童(児童クラブ)の先生とのつながり、指導もお願いします。</p> <p>→今年度も児童クラブの職員に御嵩小の職員が参加しています。常に連携を取り合っています。大きなトラブルがあった場合には、学校でも子どもの指導をしています。これからも児童クラブの職員や教育委員会と協力していきます。</p> <p>▲運動会場所取りでの横入りや路駐、参観日の親の私語など、親のマナーの悪さが目立ち、子ども達への言葉づかいや生活習慣などに反映してきている気がします。PTA役員を中心に、親のモラルについても呼びかけていきたいです。</p> <p>→気づいていただいていることに感謝します。PTA本部は継続的にこの課題に取り組んでいきます。ご協力をお願いします。(PTA本部役員)</p>

項目	評価指標		達成度						
			前期	後期					
施設設備	24	施設設備の活用	教職員	施設・設備を活用し、教育の効果を上げている。	84	○	86	○	↑
	保護者	チャレンジ教室の活用など、施設・設備・環境を、教育活動に役立っている。	82	○	82	○	-		
教育環境	25	教育環境の整備	児童	いろいろな教室や道具をつかって、たのしく学習しています。	92	◎	91	◎	-
	教職員	校内や校舎周辺の整理整頓に心がけ、教育環境を整備している。	88	○	82	○	↓		
保護者	保護者	校内や校舎周辺の整理整頓に心がけ、教育環境を整備している。	82	○	81	○	-		
	児童	きれいな学校にするために、しゃべらずにそうじをしています。	80	○	82	○	-		
保護者からの ご意見	教育課程の整備	<p>▲トイレが(洗面所も含め)もう少しきれいだと、さらにいいと思います。▲授業参観の時にトイレをお借りしたら水もれが気になりました。▲上靴がひどく汚れてくるので、清掃をもう少しできるといいと思います。▲何ヶ月も同じ所を掃除する(班のうけもち)のは、何か意図やねらいがあるのでしょうか。掃除場所は1週間程度で変えていろいろな掃除をするのも良いと思います。</p> <p>→便器・床を主に丁寧に洗浄していますが、洗面場は拭き掃除が不十分であるようです。トイレ掃除の仕方について全校で再確認し、美しく行き届いた環境整備に努めてまいります。掃除場所の交代は学級の実態に応じて、担任が適宜変えています。学期を通して一つの掃除場所を担当する場合もあります。状況を把握し、教育的意図を明確にした掃除場所の交代をしています。</p> <p>▲エアコンの設置をして頂きたいです。</p> <p>→児童、職員も同じ願いです。御嵩町には継続的に伝えております。</p> <p>▲設備の面で1年1組はトイレの真横だから仕方ないかもしれませんが、においが気になります。日々の使い方や掃除だけの理由ではなく、設備的に整えていくべきではないかと感じました。</p> <p>→1年生トイレだけでなく、校舎東の1階から3階にかけて梅雨時期から九月までの期間には、においが立つことがあります。夏季休業に入った段階で、職員作業で全トイレ便器と配管の洗浄を行っています。今後、入梅前に洗浄を行うなど対応を図ります。</p> <p>▲飼育小屋と中庭の池はもう少し整備された方がもっと学校が美しくなるのではと思いました。</p> <p>→飼育小屋は、かつて「ウサギ、ニワトリ、アヒル」などの飼育に利用し、動植物愛護の心を児童に育んできました。しかし鳥インフルエンザの発生以来動物の飼育は禁じられ、依頼「飼育小屋の」は、倉庫となっております。その有効な活用を考えてまいります。児童玄関横の池については、浄化装置の破損後、長く修繕しておりませんが、多くの水中生物が生息しております。観察に適した環境づくりのために、除草作業をしたり水量の増加をしたりしておりますが、今後もその整備を続けてまいります。</p>							

◎今回のアンケートでは子ども達も「御嵩小がもっと良くなるためのアイデア」を考えました。3年生から6年生までに記述してもらいました。以下、抜粋して紹介します。

- ・あいさつをもっと広げる。(3年生から6年生まで全学年の児童が記述)→意見を参考にして、あいさつ運動を盛り上げます。
- ・右側通行をするように呼びかける。(4年生)→廊下歩行については、来年度、ボランティア委員会が中心になって考えていきます。
- ・本を1日に2冊借りられるようにする。図書館の本を予約できるようにする。(5年)→意見を取り入れられるように検討中です。
- ・サッカーができるように、サッカーボールを使えるようにしてほしい。(3年)→安全面を考えるとすぐには使えませんが、今後、休み時間にも安全に遊べるように、使用方法を考えていきます。
- ・全校レクを増やす。違う学年の子と月に1回レクをする。(3、4、5年生)→委員会で取組をしたり、高学年から低学年を誘ったりして、他学年と一緒に遊ぶ機会を増やしていきたいです。
- ・美化委員の取組をもっと増やす。ピカピカ掃除のレベルを上げる。(4年)→美化委員会を中心にさらに取組を活性化し、ぴかぴか掃除に磨きをかけていきます。
- ・エアコンを付けてほしい。(3年生から6年生まで全学年の児童が記述)→費用がかかるので、すぐに設置することは難しいそうです。
- ・週に一回、先生と分団のみんなと話し合いをする時間をつくる。→金曜日の分団反省会のときに、担当の先生が時々見に行くようになります。
- ・一斉下校で、家が遠い子から門を出たほうがいい。(3年)→遠い子から出られるように並び順を配慮しています。
- ・仲よくけんかをしない。(3年)・お互いのよいところをほめ合ったり、認め合ったりする。(6年)・相談委員会をつくる。(6年)→6年生の意見のように、学級でぜひよいところを認め合って、仲よく生活してほしいです。困ったことは相談し合える学級にしたいいものです。

◎学校だけで解決できない地域での課題は、PTA役員会でも検討していただきました。今後もPTA役員さんを中心に、みなさまと力を合わせて対応していきます。

### …まとめとして…

- ◇学校はいつでも開放しています。お子さんの参観などを希望されるときはいつでもご来校下さい。
- ◇アンケートの期間だけでなく、日頃から保護者の皆様との連携を大切にしています。お気づきの点、疑問点等ございましたら、いつでもお気軽にお知らせください。
- ◇「保護者からのご意見」には、多くの励ましの言葉もいただきました。ありがとうございました。
- ◇児童の登下校の安全やあいさつについてのご意見が多くあり、PTA地区委員会でも話し合っていました。学校と保護者、地域、みんなで力を合わせて見守っていく(危険なときはその場で教える)ことが大切だと確認しました。
- ◇PTA参観日の保護者の参観マナーについてのご意見もいただきました。2月23日は今年度最後の参観日です。参観マナーにご配慮いただき、頑張る子供達の姿を精一杯応援していただけると嬉しいです。